

# VISION 2050

## 丸井グループ ビジョン2050

2050年を見据えた長期ビジョンを定めるにあたり、丸井グループがめざすステークホルダーの利益(しあわせ)は、現世代だけではなく、将来世代を含めた利益の拡大でなければならないことを再認識しました。それが、現世代に生きる私たちの倫理的な責任であると考え、 「ビジョン2050」では、現世代と将来世代の利益の対立を乗り越え、どちらかに偏ることのない新しい価値を創出するための長期目標を設定しました。ビジョン達成に向けて、具体的なアクションプランの策定や、長期目標の精査・対話を積み重ねています。



「ビジョン2050」策定プロセスの詳細は、下記からご覧いただけます。  
www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/pdf/s\_report/2018/s\_report2018\_10.pdf

### 「ビジョン2050」策定プロセス

ビジョン策定がスタートした背景は、投資家の皆さまから「長期ビジョンとその実現に向けた長期目標を示してほしい」という課題を提示していたことが始まりでした。ビジョンの策定には、自ら手を挙げて集まった約50名のグループ社員が参加。2050年の未来をゴールとしたバックキャスト手法を通じて、2019年12月に長期ビジョンを宣言するまでの約1年間、グループ社員、執行役員、有識者との対話を積み重ねました。

#### STEP 1 グループ横断の「サステナビリティプロジェクト」発足

2018年、自ら手を挙げる公募制のグループ横断プロジェクト「サステナビリティプロジェクト」が発足。外部有識者とのワークショップを行い、「丸井グループが2050年にありたい姿は何か」という議論からスタートしました。



#### STEP 2 プロジェクトメンバーが、執行役員へ直接提案

「サステナビリティプロジェクト」に参加した社員は、「丸井グループの2050年にありたい姿」は何なのかというテーマを約半年議論。その後、メンバーを6つのグループに分け、それぞれのグループが検討した未来の世界を、執行役員に直接提案しました。



#### STEP 3 執行役員ワークショップ「執行役員ビジョン合宿」を実施

サステナビリティプロジェクトメンバーによる提案、外部有識者などの意見交換を経て、最後は執行役員全員による1泊2日の集中合宿を実施。長期ビジョンの最終検討を行い、2018年12月10日に、共創サステナビリティ説明会で長期ビジョンを発表しました。

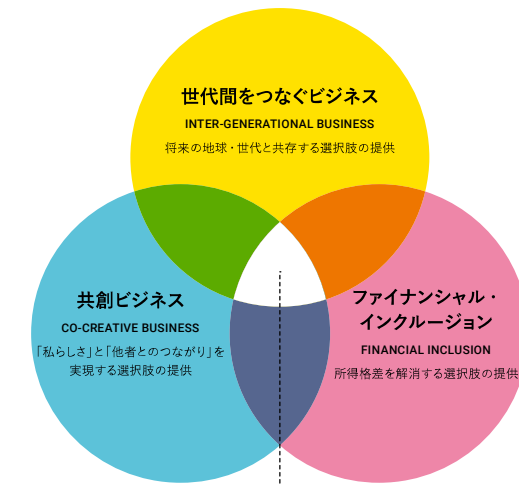


## 共創を基盤とした3つのビジネスで すべての人の「しあわせ」を拡大

丸井グループは、「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブで豊かな社会を共に創る」ことをめざし、2019年にその道筋となる「ビジョン2050」を宣言しました。

丸井グループ ビジョン2050  
ビジネスを通じてあらゆる二項対立を乗り越える世界を創る

共創を基盤とした3つのビジネス



しあわせ

3つのビジネスの重なり合う部分を拡大することが、すべての人の「しあわせ」の拡大につながり、「ビジョン2050」の実現が可能となる

#### 世代間をつなぐビジネス

将来の地球・世代と共存する  
選択肢の提供

自然環境は、これまでの大量生産・大量消費を支えられなくなり、2050年の世界では、地球と共存するビジネスだけが生き残ると考えています。地球と共存する持続可能な未来を将来世代へとつなげていくためには、30年後の主役である若い世代との共創や育成も重要になってきます。そこで丸井グループは、世代間をつなぐビジネスを「グリーン・ビジネス」と「ヒューマン・ビジネス」に細分化し、将来の世代・地球と共存する選択肢を提供していきます。

#### 共創ビジネス

「私らしさ」と「他者とのつながり」を  
実現する選択肢の提供

2050年の世界では、ダイバーシティの推進により、高齢者、LGBT、外国人や障がいのある方など、すべての人が当たり前に「私らしさ」を追求でき、マイノリティという概念がなくなり、国や人種による対立を超越した「つながり」を重視するようになっていきます。そこで丸井グループは、社会におけるプラットフォームのような存在として、すべてのステークホルダーとの共創により、「私らしさ」と「他者とのつながり」の実現を支える場やサービスを提供していきます。

#### ファイナンシャル・インクルージョン

所得格差を解消する  
選択肢の提供

2050年の世界では、世界中の中間・低所得者層に共通した社会的ニーズや課題、教育・医療・金融・消費サービスなどのさまざまな事業機会が生まれ、グローバルな巨大市場が出現すると考えています。そこで丸井グループは、すべての人に金融サービスを提供する「ファイナンシャル・インクルージョン」を、国内だけでなく、海外市場に向けても展開していきます。そして、世界中の人々が抱えるお金に対する不安と所得格差を解消する選択肢を提供していきます。



「長期目標への進捗」の詳細は、下記からご覧いただけます。  
www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/vision2050/progress\_01.html